

セコムのCSRへの取り組み

● “ALL SECOM”で社会・環境課題の解決に邁進

セコムでは、事業活動を行うときの基本方針として、“運営基本10カ条”を定めています。

「社業を通じ、社会に貢献する。」

「社会に貢献する事業を発掘、実現しつづける責任と使命を有する。」

これらは、その条文の一部です。

また、「セコムグループ社員行動規範」には、社員としてのあり方、およびあらゆる業務の根底にあるコンプライアンスに関する考え方が規定され、社会、お客様、お取引先など各ステークホルダーとの関係において、具体的に遵守すべき行動基準が明記されています。

セコムは、企業と社会が共に持続的に発展することが重要であるとの考え方を根底において、創業以来、事業を通じて社会・環境課題の解決に努めてきました。

この企業と社会が共に持続的に発展するという考え方は、社会的責任に関する国際規格であるISO26000が指し示す目標でもあります。

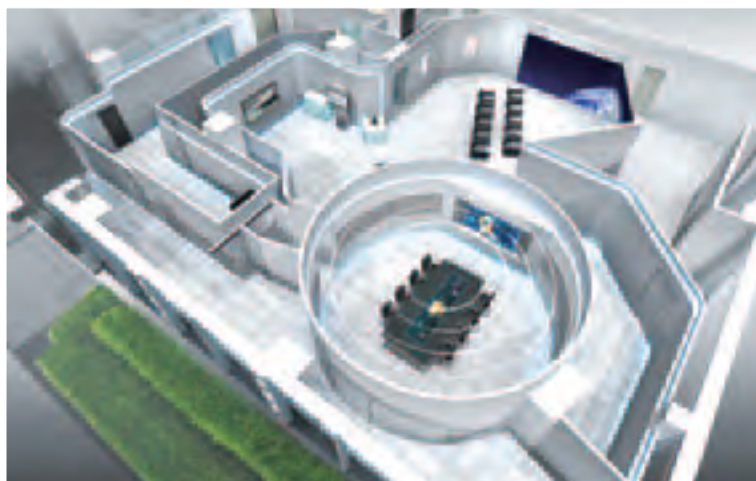
セコムは、このISO26000が定める主要課題*も経営の念頭におき、日本初のセキュリティ会社として保持している強力なコンプライアンスを基盤に、引き続き“ALL SECOM”で、社会・環境課題の解決に邁進していきます。

*ISO26000で示される“組織統治・人権・労働慣行・環境・公正な事業慣行・消費者課題・コミュニティへの参画およびコミュニティの発展”の7つの中核課題

“ALL SECOM” ショールーム「MIRAI」を開設

セコムは、市場深耕・新規開拓の加速をめざし、お客様により深くセコムをご理解いただき、さらに未来のセコムへの期待感を高め、未来を共有するパートナーはセコムであると再確認していただくための空間として、2013年7月、東京のセコム本社に“ALL SECOM”ショールーム「MIRAI」を開設しました。

「MIRAI」では、実際の機器類の展示は行わず、最先端の技術を駆使した映像のみで“ALL SECOM”の総合力を紹介するとともに、お客様が関心のある課題や将来の備えなどについて、お客様とともに解決を図る場として活用していきます。



“ALL SECOM”の総合力を紹介するショールーム「MIRAI」(イメージ図)



未来の会議室